

第41表 人工妊娠中絶実施率(女子人口千対)の推移、年齢階級別

年次	総数	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	
昭和50年	22.4	2.3	19.8	37.8	47.9	34.6	16.9	2.2	
55	22.2	3.9	18.4	35.3	45.6	33.6	14.7	1.6	
60	22.3	5.4	22.6	29.6	42.7	36.8	13.5	1.1	
平成2年	23.9	8.1	31.4	32.5	42.9	38.0	16.5	1.0	
7	19.8	9.1	26.9	25.9	32.1	32.1	13.2	1.7	
12	18.5	16.7	32.4	22.9	24.6	25.2	9.9	0.9	
平成17年度	15.5	12.6	29.3	21.8	20.9	17.7	8.1	0.7	
18	14.7	14.2	29.3	22.6	18.9	14.0	5.3	0.8	
19	13.7	9.0	24.8	20.7	18.3	16.2	7.5	0.6	
20	13.4	10.4	22.0	21.4	18.4	13.8	7.6	0.8	
21	12.2	9.7	18.2	19.5	17.2	13.1	7.4	0.4	
22	11.0	9.1	18.2	17.1	15.7	12.2	5.7	0.5	
23	10.7	8.1	19.2	17.6	14.9	12.2	4.9	0.4	
24	10.1	8.5	17.3	15.7	13.7	11.7	5.5	0.6	
25	9.8	8.5	14.4	15.1	15.1	11.5	5.9	0.3	
26	9.3	7.4	15.1	14.7	14.4	11.2	4.6	0.4	
27	8.9	7.4	17.1	13.5	13.5	9.8	4.4	0.4	
全国	平成26年度	6.9	6.1	13.2	11.2	10.0	7.7	3.4	0.3
	27	6.8	5.5	13.5	11.2	10.0	7.7	3.4	0.3

(注1) 分母人口は、昭和50・55・60・平成2・7・12・17・22・27年については国勢調査による15歳以上50歳未満の女子総人口であり、その他の年については、各年10月1日現在の「推計総人口」を用いた。

ただし、平成7年の全国及び県総数については、抽出速報集計結果を用いた。

(注2) 「総数」は、分母に15～49歳の女子人口を用い、分子に50歳以上の数字を除いた「人工妊娠中絶件数」を用いて計算した。

(注3) 「20歳未満」は、分母に15～19歳の女子人口を用い、分子に15歳未満を含めた「人工妊娠中絶件数」を用いて計算した。